

平成30年度 東温市の健全化判断比率及び資金不足比率

健全化判断比率

		(早期健全化基準)	(財政再生基準)	[前年度]
実質赤字比率	—	(13.45)	(20.00)	—
連結実質赤字比率	—	(18.45)	(30.00)	—
実質公債費比率	12.0	(25.0)	(35.0)	11.5
将来負担比率	69.0	(350.0)		72.6

資金不足比率

		(経営健全化基準)		[前年度]
水道事業会計	—	(20.0)		—
公共下水道特別会計	—	(20.0)		—
農業集落排水特別会計	—	(20.0)		—

※実質赤字額・連結実質赤字額・資金不足額がない場合(黒字の場合)は、「—」と記載しています。